業　績　目　録

(2)

2. 著書　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

（例）1.,新宿太郎,東京花子, リンパ節, 臨床研修医のための○○, Okubo S, ○○出版社, 2012,18-21

(注)

⒈ No.，著者名，分担題名(単著の場合不要)，著書名，編者又は監修者，発行所又は出版社，発行年，頁の順に、新しいものから年代順に記入して下さい。

また、前記の順に記載があれば、適宜見出し、枠等を設けることは問いません。

(3)

3. 学術論文(原著・総説・症例報告・その他)　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

（例）①原著

1.,Shinjuku T,Tokyo H, 1, The Cell of ○○…activity., J.Cell Biol., 2013, 18:45-47, IF:9.575

 ③症例報告

　　　　1.,新宿太郎,大久保三郎,東医次郎,東京花子, ○○で発症した○○の一例, 東医大誌, 2013, in Press

(注)

⒈ ①原著、②総説、③症例報告、④その他の学術論文別に番号を付して、新しいものから年代順に記入して下さい。

⒉ No.，執筆者氏名(共同執筆の場合は、筆頭者より3名以内。但し本人が該当しない場合のみ4人目にアンダーラインを引き記載)，区分，論文題目，発表誌名，発表年，巻：初頁～終頁，インパクトファクター（IF）の順に記入して下さい。

また、前記の順に記載があれば、適宜見出し、枠等を設けることは問いません。

(4)

4. 学術刊行物　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　氏　名

（例）②その他の学術刊行物

　　　　1.,東京花子,東医次郎, ○○の予防と○○, 月刊○○医学, 2013, 52:152-160

(注)

⒈ ①研究報告、②その他の学術刊行物別に番号を付し、新しいものから年代順に記入して下さい。

⒉ No.，発表者氏名(共同発表の場合は、筆頭者より3名以内。但し本人が該当しない場合のみ4人目にアンダーラインを引き記載)，論文題目，発表誌名，発表年，巻：初頁～終頁の順に記入して下さい。

また、前記の順に記載があれば、適宜見出し、枠等を設けることは問いません。

(5)a

5－a. 国際学会 　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　①特別講演、招待講演、シンポジウム、パネルディスカッション及びワークショップ等

　②一般演題及びポスター発表等

（例）①特別講演、招待講演、シンポジウム、パネルディスカッション及びワークショップ等

　　　　1., Tokyo H, Shinjuku T, Signal transduction of…differentiation., 7thAmerican Society of○○(Symposium), 2011.5

(注)

⒈ ①特別講演、招待講演、シンポジウム、パネルディスカッション及びワークショップ等、②一般演題及びポスター発表等別に、代表する20編を新しいものから年代順に記入して下さい。

⒉ No.，発表者氏名(共同発表の場合は、筆頭者より3名以内。但し本人が該当しない場合のみ4人目にアンダーラインを引き記載)，演題名，発表機関(学会名)，発表年月の順に記入して下さい。

また、前記の順に記載があれば、適宜見出し、枠等を設けることは問いません。

(5)b

5－b. 国内学会、地方会及び研究会 　　　　 　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　①特別講演、招待講演、シンポジウム、パネルディスカッション及びワークショップ等

　②一般演題及びポスター発表等

（例）②一般演題及びポスター発表等

　　　　1.,大久保三郎,東京花子,東医次郎, ○○の役割の解明と検討, 第8回日本○○学会学術集会, 2013.4

(注)

⒈ ①特別講演、招待講演、シンポジウム、パネルディスカッション及びワークショップ等、②一般演題及びポスター発表等別に、代表する20編を新しいものから年代順に記入して下さい。

⒉ No.，発表者氏名(共同発表の場合は、筆頭者より3名以内。但し本人が該当しない場合のみ4人目にアンダーラインを引き記載)，演題名，発表機関(学会名)，発表年月の順に記入して下さい。

また、前記の順に記載があれば、適宜見出し、枠等を設けることは問いません。

(6)

6. 受領した競争的研究助成金　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　氏　名

（例）1.,2013年度, 科学研究費補助金基盤研究(B), ○○を用いた新規治療法の開発, 分担

(注)

⒈ No.，年度，研究費の名称，補助を受けた研究題名，代表者若しくは分担者の別を、新しいものから年代順に記入して下さい。

また、前記の順に記載があれば、適宜見出し、枠等を設けることは問いません。